

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援事業所A型サン・フレンド	事業所番号	4111600120
住所	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1790	管理者名	井上 嘉徳
電話番号	0954-43-5013	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>日時：令和7年12月25日（木）13：00～14：00</p> <p>場所：社会福祉法人友悠会2階休憩室</p> <p>参加者：22名（男性14名、女性8名）</p> <p>研修内容：お金の上手なやりくり、スマホやネットでのトラブル</p> <p>講師：唐津市消費生活センター 消費生活相談員 志佐 睦美氏</p>	<p><活動の様子></p> <p>(活動光景)</p>  <p>「お金の上手なやりくり、スマホやネットでのトラブル」について先にお話をしてもらった後、質疑応答の時間を設けました。質問があがると「そしたらこの場合は…」と次から次があがり、14：00迄の予定をオーバーしてしまいました。</p> <p>金銭管理を親に任せたままの方も、お金のやりくりについて真剣に耳を傾けていました。また昨今のニュースで耳にするトラブルに對しても身近なトラブルだと受け止めていました。</p>
<p><目的></p> <p>一般就労を目指す中で、支出が収入を超えないような金銭管理ができるようになること、スマホやネットでのトラブルを知り、もしトラブルに巻き込まれそうになったらどこに相談したらいいかを知ることを目的としました。</p> <p>将来利用者が地域で自立した生活を実現していくことを目指しました。</p>	
<p><成果></p> <p>具体的な事例をあげてもらいながら、スマホやネットでのトラブルをいくつか紹介してもらいました。遠いテレビの世界のトラブルではなく、自分にも起こりうるものだど危機感を感じました。</p> <p>今回、資料をもとにわかりやすく説明していただきました。ただ中には内容が難しいと感じる方もいて、後から一緒に振り返りを行いました。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>講座冒頭で「消費生活センター」について知っているか尋ねたところ「知っている」と回答されたのはごく一部でした。消費生活センターの役割や業務について説明した上で、具体的なトラブル事例（お金のトラブル、スマホのトラブル）の説明を行いました。その中で「この事例はどうか」「こう対処したけどよかったのか」「こういった場合はどうしたらいいのか」といった自らの知識や経験に照らし講座の内容を振り返る発言が多く上がりました。トラブルに遭わない為にどうしたらいいのか、トラブルに遭ったらどうしたいのかを自分のこととして考えることができた様子でした。今回の講座で、消費生活センターの活用方法について知る機会になったかと思えます。トラブルの手口は社会の変化に合わせて、刻々と変化していくものです。</p> <p>定期的に同様の講座を開催し、トラブルの対処を考える機会があった方が良いでしょうと思います。</p>
<p>連携先企業（担当者）</p> <p>唐津市消費生活センター 消費生活相談員 志佐睦美氏</p>

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・（スマホやネットでのトラブルは）将来に悪影響を及ぼす、自由な生活がなくなることを知りました。 ・計画性をもってお金を使っていると聞き自信を持ちました。ただ計画を立てたままではよくないこと、（計画の）見直しも状況に応じて必要だと知りました。 ・今年口マンス・投資詐欺の被害が佐賀県内だけで22億円だと知りびっくりしました。お金は大切に使おうと思いました。 ・定期購入の話聞いて自分も引かかるなあと思い、気をつけたいと思います。 ・スマホと使っていないのでよくわからなかった。今まで通りに支出が収入を超えないようにします。
--